



笑顔で交流 町民大運動会



町民大運動会が8月31日、平泉中学校校庭で開催されました。絶好の運動会日和となったこの日は17行政区から約1000人が参加し、個人種目や団体種目で競い合い、交流を深めました。

開会式では長島小6年の岩淵晴紀君による聖火点灯、青木町長のあいさつなどに続き、前回優勝の10区チーム小野寺俊英さんが力強く選手宣誓しました。

大会では、徒競走や玉入れ、紅白玉を使ったバケツリレーや4人1組になってフラフープを使って大玉を運ぶ「大玉はこび」など8種目が行われたほか、アトラクションとして、町を元気にし隊の皆さんによる国体ダンスも披露されました。

大会結果は次のとおりです。
▽優勝 11区 ▽準優勝 13区 ▽第3位 10区

- お詫び**
運動会当日の表彰式では、準優勝10区、第3位13区と表彰しましたが、採点集計に誤りがあったことから、正しくは右記大会結果のとおりとなります。対象行政区ならびに町民の皆さまに多大なご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。
1. 「右、左、右、左」声を合わせ足を運んだむかでリレー
 2. みんなで息を合わせた大玉はこび
 3. 1000人の参加により盛大に開催された
 4. 健脚自慢がそろう男子100m走
 5. バケツリレーでは20個の玉を運ぶ速さを競った
 6. カゴを目掛けて玉を投げ込んだ玉入れ競技
 7. 国体ダンスはそばっちょも一緒に♪



国際リニアコライダーがやってくる!?

第4話 「ケロ平、平泉町役場に行く(2)」

見えない粒子を超高速でぶつける?



職員…それにはすごく難しい技術が必要なんだ!

ケロ平…そうだろうねえ。

職員…まず超高速にするためには、長い直線が欲しいんだよ。

ケロ平…確かに走っても、カーブがあるとスピードが落ちるからね。

職員…次に、ぶつけるためにはちょっとした振動も許されないんだ。

ケロ平…揺れない所? そういえば清衡公が造った金色堂は、東日本大震災でも被害はなかったんだよね。



清衡公は知っていたんだろうね、地盤が硬い所を。平安時代にすごいなあ～

ケロ平…でも長い直線で揺れない所なんてあるの?

職員…それは、地下の硬い岩盤の中さ!

ケロ平…何となく、直線的衝突型加速器、リニアコライダーの意味が分かってきた。

職員…そこに世界の英知を集めるから、国際リニアコライダーっていうんだ。

ケロ平…その規模は、どれくらいなの?

職員…地下100mほどのところに数10kmのトンネルを掘るらしい。

ケロ平…ぼくが冬眠する穴は、地下10mほど。想像できない～。

(つづく)

2013岩手県ケロ平 designed by センウェンルー

平泉を掘る

重要文化財紹介⑬

— ガラス玉 —

日本で知られる古いガラス製品は、正倉院(8世紀)に納められている器や、古墳から出土しているガラス玉などがあります。日本では弥生時代(おおよそ紀元前3～紀元後3世紀)に中国から渡り、少なくとも古墳時代(3～6世紀)には日本でもガラス製品を作っていたと考えられています。

町の重要文化財に指定されているガラス玉は15点です(12世紀代)。

その内14点は、かわらけに納まって見つかりました。ガラス玉は直径3～4mmで、2mmの穴が開いています。胴部分には型で作られた痕が観察できます。地面の35cm程度の穴に納められていて、周辺に建物跡が多く見つかる事などから、地鎮に関係していると考えられます。

1点は大きさは2mm程度で、不整球形をしています。

瑠璃色と言われる紫がかった奇麗な青色のガラス玉です。井戸の中から1点だけ、他の遺物と混じって見つっています。何に使われたかはわかりませんが、高価なものには変わりなく、調度品や装飾品の一部であったかもしれません。



かわらけに収められたガラス玉